

技術ノート KGTN 2014103101

現 象

[GGH4.X] 拡張パックの pdfprint.exe (GGPdfPrint) とはどんなツールなのか？

説 明

UPD で生成された PDF ファイルは、クライアント側の pdfprint.exe でプリンターへ出力（印刷）されます。GG に添付される pdfprint.exe は VeryPDF 社の製品で、プリンターへ出力するという標準的な機能のみを提供します。弊社開発の pdfprint.exe (GGPdfPrint) は Adobe Reader を印刷エンジンとして使用し、GG の利用環境を意識した柔軟な機能を提供します。また、カラー/白黒・両面印刷等の設定は、クライアント側のプリンターの設定値がそのまま適用されます。

pdfprint.exe (GGPdfPrint) の動作は設定ファイル pdfprint.ini の内容によって決まりますが、この設定ファイルを各ユーザーの“マイドキュメント”にコピーし修正することで、ユーザー毎に異なる動作をさせることが可能です（注：マイドキュメントに設定ファイルが無い場合は、pdfprint.exe と同じフォルダーにある設定ファイルが使用されます）。設定ファイルの内容は、以下の通りです。

2014 年 11 月現在、標準の設定（viewerPath と viewerArg2）で動作を確認しているプログラムは Adobe Reader XI です。Adobe Reader の動作状況（起動・印刷・終了）の認識は、プログラムの動作に強く依存しておりますので、他バージョンでの動作は保証することが出来ません。

設定ファイル

設定ファイル pdfprint.ini の default セクションで、以下のパラメーターを設定して下さい。

設定項目	説明
logLevel	ログの出力レベル（通常は0で、障害の調査時は4を指定）
workTime	印刷処理のタイムアウト時間（既定値は60秒） ※タイムアウト発生時に延長確認のダイアログが表示されます。
viewerPath	Adobe Reader の本体のフルパス（既定値は“.PDF”に関連付けされたプログラムのフルパス）
viewerArg2	Adobe Reader に渡すパラメーター（通常は“/n /h /t”を指定）
viewerPRT	出力方法の選択 server : 印刷ダイアログで指定したプリンターに印刷 client : クライアント側でプリンターを選択して印刷 default : クライアント側の既定のプリンターに印刷 save : 保存フォルダーにコピー（印刷しない） プリンター名 : 指定したプリンターに印刷
saveDir	印刷せずにPDFファイルを保存する時のフォルダー（既定値は“マイドキュメント”）
workDir	作業フォルダーのパス（既定値はPDFファイルが置かれたフォルダー）

インストール手順

インストールは、Windows クライアントおよび ActiveX クライアントのインストールフォルダに pdfprint.exe と pdfprint.ini をコピーして下さい。標準的な環境では、それぞれのフォルダは次の通りです。

1. Windows クライアント

C:¥Program Files (x86)¥GraphOn¥GO-Global¥Client (64 ビット環境)

C:¥Program Files¥GraphOn¥GO-Global¥Client (32 ビット環境)

2. ActiveX クライアント

C:¥Windows¥Downloaded Program Files

Last reviewed: Dec 22, 2014

Status: DRAFT

Ref: NONE

Copyright © 2014 kitASP Corporation